

ほたるいか海上観光 (4月12日～)



早朝の滑川漁港から観光船に乗ってホタルイカ漁の神秘的な光を楽しんでもらう「ほたるいか海上観光」が、今年もスタートしました。

沖合約1.5kmの定置網から引き上げられたホタルイカが放つ青白い光に、大勢の観光客が歓声をあげました。

(ほたるいか海上観光は4月12日から5月6日まで)

ほたるいかイルミネーション点灯式

(4月4日)



滑川有恒ライオンズクラブが、認証40周年記念事業の一環として、ホタルイカの幻想的な光を彩る「ほたるいかイルミネーション」を市へ寄贈されました。

イルミネーションは、滑川高校の生徒のデザインをもとに制作、市民交流プラザ1階から5階までの吹き抜け部分に設置され、来館者を出迎えています。

(市民交流プラザ開館時間内、午前8時30分から午後10時まで点灯)

園児と市長のこいのぼりの集い (4月15日)

市役所前広場で「こいのぼりの集い」行われ、坪川保育所の園児が市長と一緒にかけ声を合わせながら、元気よくこいのぼりを揚げました。



しだれ桜が満開の傍ら、こいのぼりは、園児たちが歌う「こいのぼりの歌」に合わせ、気持ちよさそうに青空を泳いでいました。



市スポーツ少年団交流交歓会・AED講習会

(4月5日)



「市スポーツ少年団交流交歓会」が市総合体育センターで開かれ、21団体およそ430人が参加しました。各少年団は、レクリエーションのビーチボールで対戦し、親睦を深めました。種目が異なるスポーツの団員たちと交流できる年に1度の機会とあって、誰もがハツラツとプレーしていました。



午後からは、市消防署にて「AED(自動対外式除細動器)講習会」が行われ、9団体およそ30人が参加しました。参加者は、AEDの取扱方法と心肺蘇生法を学び、応急処置の大切さをあらためて感じていました。

市民ふれあい茶会 (4月20日)

「市民ふれあい茶会」が吾妻町はいつきていの延槻亭と市民交流プラザで開かれ、たくさんの方が静寂の中の一服を楽しみました。

呈茶サービスは4月27日から11月23日までの間、月に1～2回ずつ延槻亭で行われます。



家庭婦人バレーボールリーグ開幕 (4月6日)

「家庭婦人バレーボールリーグ」開会式が市総合体育センターで行われ、市家庭婦人バレーボール連盟の7チーム70人が参加しました。この日は、1回戦と2回戦が行われ、初戦から熱のこもった試合が繰り広げられました。

大会は、この後毎月1回戦ずつ行われ、9月の最終戦で優勝チームが決定します。

